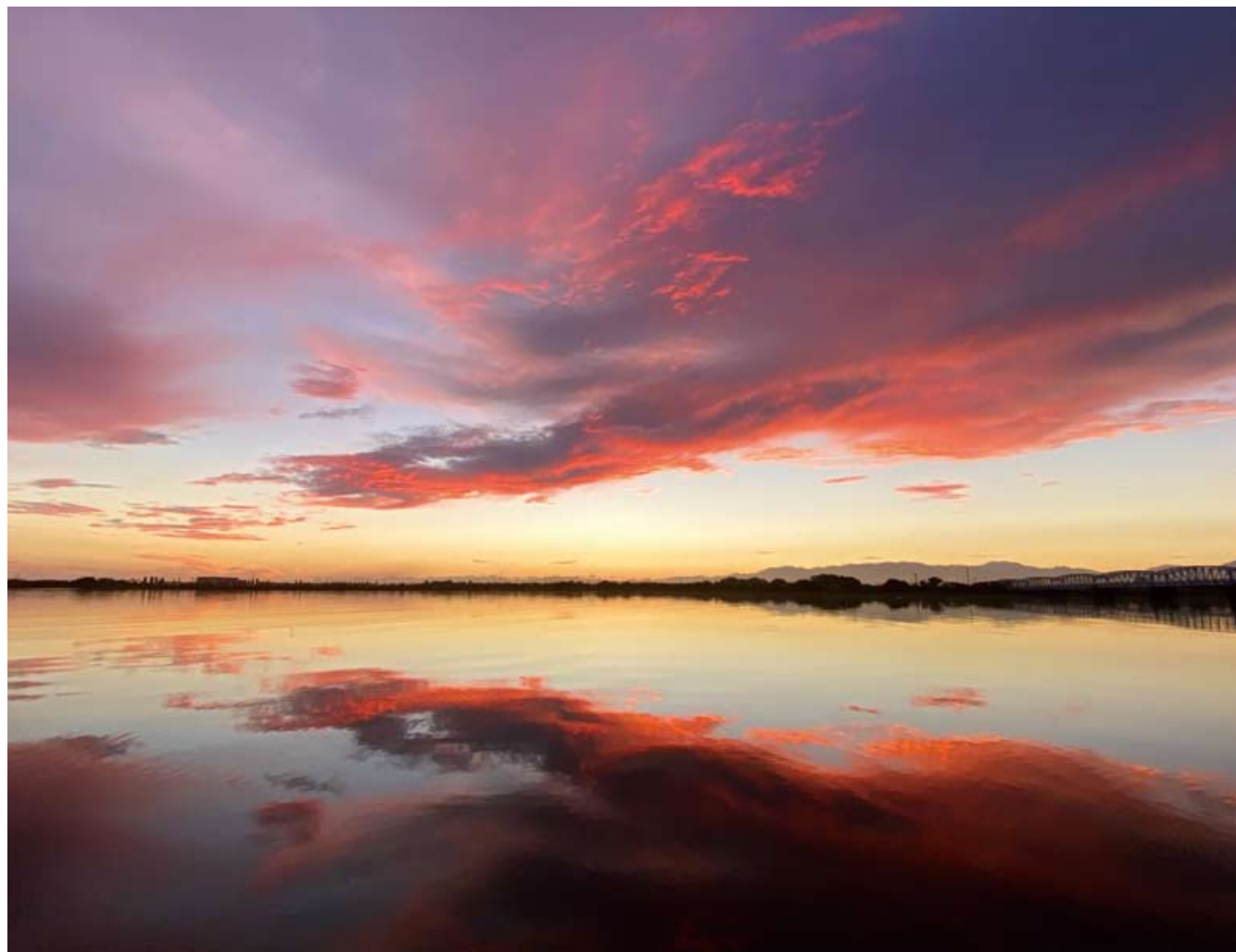


ガバナー月信

vol.03
2021.09



月信 9月号

- | | |
|----------------------------------|------------------------------|
| ① ガバナーメッセージ | ⑤ ロータリー財団セミナーのご報告
(財団委員会) |
| ② 米山記念奨学制度説明会のご報告
(米山記念奨学委員会) | ⑥ 会員数及び出席報告 |
| ③ インターアクト活動について
(インターアクト委員会) | ⑦ 地区主要行事予定 (9月・10月) |
| ④ 良いクラブを作りましょう!
(会員増強委員会) | ⑧ 新入会員紹介・訃報 |
| | ⑨ コーディネーターニュース |
| | ⑩ ハイライトよねやま |

国際ロータリー第 2560 地区
2021-22 年度

高尾ガバナー事務所

新潟市中央区川端町 6-53 ホテルオークラ新潟 1F
TEL: 025-222-2561 FAX: 025-222-2565



ご挨拶

国際ロータリー第 2560 地区
2021-22 年度 ガバナー

高尾 茂典 (新潟中央 RC)

猛暑の中、東京オリンピックも無事終わり、少しずつ秋の気配も近づいてまいりました。しかし一方で、COVID-19 の感染が再び拡大し、また九州を中心に全国的に大雨が続き、多大な被害が出ているなど、人々の生活や企業活動にも影響を及ぼす事態が発生しております。

これから秋に向かって台風シーズンであり、今後も大きな自然災害の発生が懸念されます。そのような災害が発生した際は、各クラブの皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。

また、COVID-19 の感染拡大に伴い、9 月に世界規模での開催が予定され、例年全国のロータリークラブが参加して実施していた「ロータリー奉仕デー」については、感染拡大を懸念し、新潟中央ロータリークラブのみ新潟県を代表して参加する運びとなりましたが、同じく 9 月に予定して



災害発生時に、ロータリーに現場支援を求められた場合には、私も現場支援の先頭に立って頑張ります！

いた「地区大会記念親睦ゴルフ大会」も延期となるなど、9 月～10 月に予定している行事が、縮小、延期、ZOOM での開催等に変更となりました。ガバナー公式訪問についても、大変厳しい環境の中で検討が余儀なくされております。ただし、我々が実施する奉仕活動についても、奉仕が必要な状況がある限り、その活動を止めるわけにはいきません。各クラブとも感染対策を万全に行った上で、できることをしっかりと実施していただけますようお願い申し上げます。

米山記念奨学制度説明会のご報告

国際ロータリー第 2560 地区
2021-22 年度 米山記念奨学委員会
委員長

中町 圭介 (小千谷 RC)



日頃よりロータリアンの皆様には米山記念奨学事業にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

COVID-19 感染拡大の中で、去る 8 月 6 日にホテルオークラ新潟にて県内大学向け米山記念奨学制度説明会を行いました。学校事務方の皆様に本制度を理解いただき、諸事、教授、先生に必要な書類を作成するお願い、学生サポートをお手伝いいただきます。まさに「無私の奉仕」です。

学校説明会は、当事業、「奨学生を選ぶ」の前準備になります。予め各学校あてに書類を送付し、留学生の有無、受給資格の有無の調査を行い、指定校を決めます。留学生数や過去の実績を勘案し、総推薦人数が約 60 人になるよう振り分けします。この数字は、おおよそ毎年の 2560 地区の米山記念奨学生は 30 人弱なので、競争率 2 倍まで絞るという意味合いです。

学校別推薦上限数と学校内の奨学金受給希望者の差が、各学校で行う学内選抜となります。奨学金受給希望者の学生は、この 1 次試験の学内選抜にまずは合格し、さらに競争率 2 倍の 2 次試験（学校の成績、身上書、学究レポート）の書類審査、3 次試験の個人面接、団体面接を行い、2 次 3 次試験の合計点で合否が決まります。これは毎年 1 月中旬です。

1 次試験（学内選抜）を通った学生は本当に皆さん、優秀です。朝から夕方までかけて私たちが選考会を行います。より優秀な学生に奨学金を給付したい気持ちと、皆様から頂いている寄付金がより有効に使えるよう、一所懸命に考え、夕方には皆、へとへとになります。

選ばれた学生がカウンセラーさんや世話クラブの皆様と仲良くなれることを祈念して、当事業の一つの柱の「奨学生を選ぶ」が終わります。



インターアクト活動について

国際ロータリー第 2560 地区
2021-22 年度 インターアクト委員会
委員長

佐藤 真介（新潟東 RC）



今年度、地区インターアクト委員長を拝命しております新潟東ロータリークラブの佐藤と申します。日頃より青少年奉仕活動にご支援、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

2560 地区のインターアクトは高校生が主体となり、現在は 10 校の高校においてインターアクトクラブ活動が行われております。地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。

地区の大きな行事としては、「年次大会」・「献血呼び掛け活動」・「海外研修」・「国際交流事業」など、さまざまな奉仕活動や自己啓発の場として活動を支援しております。

年度が始まってすぐに開催するのがインターアクト年次大会です。10 校のインターアクターが集まり、グループでの研修、活動報告など通じて他校のインターアクターと交流することが目的となっています。

今年度は 7 月 17 日・18 日の二日間で開催を予定しており、一年前から新潟東ロータリークラブの実行委員会と敬和学園高等学校とで色々なプログラムを考えてきました。前年度は COVID-19 が猛威を振るい開催できる状況ではなく、今年度は落ち着くだろうと願っていましたが未だ状況は変わらずにいます。

この状況下では高校生にリスクがあり、敬和学園高等学校とも何度か話し合い、大変残念ではございますが、中止とさせていただきます。2 年連続での中止となり、オンラインでの開催も考えましたが、インターアクト年次大会は研修を通じて他校との交流を図ることが目的だと感じておりましたので、オンラインでは目的が違うと思い断念いたしました。

来年 3 月には台湾研修を予定しておりますが、2840 地区（群馬）との合同事業であり、30 年という歴史がある事業です。インターアクターも毎年楽しみにしておりますが、この状況では判断も難しく、今の段階では中止とせざるを得ないと考えています。やはり危機管理が最優先になりますので、状況をみながら判断したいと思います。

今後の展望といたしましては、地区・インターアクト提唱クラブ・各学校の顧問の先生とオンラインで情報交換、意見交換をして試行錯誤しながら新たなやり方で活動ができればと思っております。学校単位では、安全を考慮しながら奉仕活動をやっているとの話を聞いております。地区としても、インターアクターに色々な経験をさせてあげたいと思っております。安心安全な事業ができるようインターアクト委員会で話し合っていきたいと思っております。

一人でも多くのロータリアンがインターアクターに興味を持っていただくことで、青少年の皆はやりがいを感じると思いますし、ロータリアンと接することで色々な勉強ができると思います。

ロータリアンの皆様には、提唱クラブに関わらず、ご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

良いクラブを作しましょう！

国際ロータリー第 2560 地区
2021-22 年度 会員増強委員会
委員長

田中 雅史 (新潟南 RC)



こんにちは！会員増強委員会委員長を務めます田中雅史（新潟南 RC 所属）です。一年間どうかよろしくお願い致します。

● 会員増強レポート

地区内クラブの会員増強に関する話題をピックアップし、「会員増強レポート」としてお送りします。年度内 3 回配信予定です。

● 増やすことより強くする増強

コロナ禍の中で、第 7 分区の頸北 RC がその活動を終了するなど各クラブとも厳しい運営を強いられています。ただ増やすことを目指すだけでなく、よりクラブを強くする増強が求められています。

● 良いクラブをつくりましょう

楽しくて意義あるクラブには自然と人が集まります。どんなクラブにしたいのか、どんな活動に取り組むべきなのか語り合い、必要であればクラブを変えていきましょう。そして良いクラブを作しましょう。それが会員増強の王道です。



2560地区会員数		16-17(田中)年度 2016年7月1日		17-18(新保)年度 2017年7月1日		18-19(川瀬/新保)年度 2018年7月1日		19-20(大谷)年度 2019年7月1日		20-21(佐藤)年度 2020年7月1日		21-22(高尾)年度 2021年7月1日	
RC		総数	女性会員	総数	女性会員	総数	女性会員	総数	女性会員	総数	女性会員	総数	女性会員
第1分区分	新発田	97	0	93	0	95	0	91	0	95	0	93	0
	村上	36	8	37	9	37	8	36	9	40	10	38	9
	水原	26	1	27	0	27	0	30	1	30	1	32	1
	中条	35	3	35	3	36	3	39	4	43	4	41	3
	新発田城南	40	5	41	4	43	4	47	3	44	4	40	3
	豊栄	27	3	26	3	24	3	23	3	23	3	20	2
	新発田中央	48	5	45	4	49	5	50	5	45	4	44	4
	中条胎内	33	6	33	6	37	7	37	6	36	6	36	6
	村上岩船	32	7	28	6	27	6	28	6	31	6	28	5
第2分区分	新潟	92	0	86	0	86	0	84	2	88	2	82	2
	新潟東	62	8	62	9	57	7	54	6	63	9	62	8
	新潟南	97	0	99	2	104	2	103	3	98	3	106	3
	佐渡	7	0	7	0	7	0	6	0	6	0	6	0
	新潟西	37	1	41	1	39	1	37	1	38	2	39	2
	佐渡南	42	4	41	4	41	4	41	5	40	5	40	4
	新潟北	42	0	43	0	40	0	38	0	39	0	37	0
	新潟中央	25	0	24	0	25	0	22	0	20	0	21	0
	新潟万代	36	6	38	5	38	5	39	5	43	7	41	6
第3分区分	新津	19	0	18	0	18	0	19	0	17	0	17	1
	村松	10	0	11	0	9	0	10	0	12	0	12	0
	五泉	18	3	17	3	13	1	12	1	12	1	11	1
	白根	42	3	37	3	37	2	31	1	30	1	29	1
	新津中央	31	1	29	1	30	2	28	2	26	2	22	2
	阿賀野川ライン	11	1	10	1	10	1	9	1	6	0	6	0
第4分区分	三条	55	0	57	0	56	0	56	0	60	0	56	0
	燕	33	1	33	1	33	1	33	2	36	3	34	3
	加茂	28	4	29	4	30	5	28	5	30	5	33	5
	三条南	51	2	48	2	48	3	48	2	45	2	44	2
	分水	32	3	31	3	28	3	28	3	30	4	29	4
	見附	21	1	20	1	20	1	20	1	22	1	21	1
	吉田	32	2	33	2	30	3	31	4	26	3	28	3
	三条北	65	3	64	3	64	2	60	2	60	3	58	2
	巻	9	0	13	0	21	1	25	1	23	1	25	2
	田上あじさい	6	1	7	1	7	1	7	1	7	1	7	1
	三条東	31	6	32	5	33	5	34	5	33	4	31	3
第5分区分	長岡	40	2	39	1	45	1	46	3	49	4	45	3
	柏崎	42	0	45	0	43	0	41	0	42	0	41	0
	長岡東	69	8	66	5	67	5	58	4	57	3	52	2
	柏崎東	53	5	50	4	48	4	48	4	46	3	45	3
	栃尾	21	0	21	0	22	0	22	0	24	0	25	0
	長岡西	52	6	57	5	56	5	54	5	52	5	50	4
	柏崎中央	36	8	36	8	35	8	36	8	36	10	38	12
第6分区分	十日町	34	2	34	3	34	3	28	2	29	3	32	3
	小千谷	40	3	39	5	33	4	32	2	27	2	30	3
	雪国魚沼	25	4	25	2	27	2	26	2	24	3	20	2
	十日町北	23	0	23	0	22	0	23	2	21	2	18	1
	津南	27	1	27	1	26	1	26	1	23	1	16	1
	越後魚沼	8	0	8	0	7	0	6	0	6	0	6	0
第7分区分	高田	62	0	66	0	67	0	59	0	76	5	72	5
	直江津	51	4	48	3	62	4	64	5	71	7	69	6
	新井妙高	32	3	29	3	30	2	33	1	32	1	31	1
	糸魚川	42	3	42	3	41	3	42	3	41	2	41	3
	高田東	39	2	38	3	37	2	36	2	36	2	36	3
	糸魚川中央	38	0	34	0	36	0	35	0	33	0	28	0
	頸北	15	1	14	1	15	1	13	1	11	1	0	0
	越後春日山	47	15	49	14	45	10	40	6	38	6	35	5
		2,104	155	2,085	147	2,097	141	2,052	141	2,071	157	1,999	146

地区補助金オリエンテーション 第1回ロータリー財団セミナーのご報告

国際ロータリー第2560地区
2021-22年度 財団委員会
副委員長

野崎 喜一郎 (三条 RC)



8月28日(土)に地区補助金オリエンテーション、第1回ロータリー財団セミナーが新潟市のホテルオークラにおいて開催されました。当初の予定では、長岡市のグランドホテルで開催する予定でしたが、7月から新型コロナ感染者が急増し、いくつかのクラブからセミナー開催についての問合せがありました。

そのため、急遽委員会で検討し、リアル開催を断念してオンラインで開催することに変更しました。会場も、機材と事務局のあるホテルオークラに変更しました。その様なドタバタの中、52クラブから参加をいただき、高尾ガバナーはオンラインで、財団委員11名は現地で参加し、総勢約100名でのセミナーとなりました。高尾ガバナーの挨拶、新保財団委員長挨拶を頂戴しました。

昨年の佐藤年度、年次基金上位5クラブの表彰が新保委員長から発表されました。本来なら壇上で表彰状を授与するところですが、各クラブ宛に郵送するとの説明がなされました。残念ながら、大口寄付、アーチ・クランフ・ソサエティの該当者はいませんでした。

セミナーに入り、鈴木補助金委員長から、今年度39のプロジェクトに50クラブから参加していただいたとの感謝の言葉がありました。また、報告書の書き方を丁寧に説明していただき、参加された皆様もロータリー財団の活動を理解されたのではないのでしょうか。各プロジェクトに財団委員が1人ずつフォローについていますので、分からないところがあれば、遠慮なく相談してください。

武田寄付・資金・ポリオプラス委員長から、会員の皆様からの寄付金がどのように運用されて、我々地区の補助金になっているのかの説明がありました。ロータリーは世界組織ですので、地区補助金だけではなく、グローバル補助金の活用にも関心を持っていただけると、より幅広い活動ができるのではないのでしょうか。

最後に、鈴木委員長の説明の時にオンラインのトラブルがあり、皆様にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びいたします。



第2560地区 2021-22年度7月末 会員数および出席報告

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2021年 7月1日	7月末 会員数	うち女性	増減
第1分区分(9クラブ)	2	-	372	378	34	6
新発田	2	28.0%	93	93	0	0
村上	3	17.9%	38	39	9	1
水原	3	21.9%	32	32	1	0
中条	4	90.2%	41	42	3	1
新発田城南	3	17.5%	40	40	3	0
豊栄	3	13.0%	20	23	3	3
新発田中央	3	4.5%	44	45	4	1
中条胎内	4	52.8%	36	36	6	0
村上岩船	3	25.0%	28	28	5	0
第2分区分(9クラブ)	4	-	433	442	25	9
新潟	4	22.6%	82	84	2	2
新潟東	2	17.2%	62	64	8	2
新潟南	4	32.1%	105	107	3	2
佐渡	3	100.0%	6	6	0	0
新潟西	4	50.0%	39	40	2	1
佐渡南	1	12.2%	40	41	4	1
新潟北	4	29.7%	37	37	0	0
新潟中央	4	38.1%	21	21	0	0
新潟万代	4	52.4%	41	42	6	1
第3分区分(6クラブ)	4	-	97	98	5	1
新津	4	11.8%	17	17	1	0
村松	4	66.7%	12	12	0	0
五泉	3	0.0%	11	11	1	0
白根	4	31.0%	29	30	1	1
新津中央	4	31.8%	22	22	2	0
阿賀野川ライン	3	0.0%	6	6	0	0
第4分区分(11クラブ)	4	-	366	365	26	-1
三条	4	12.1%	56	58	0	2
燕	3	6.1%	34	33	3	-1
加茂	4	9.1%	33	33	5	0
三条南	3	13.6%	44	44	2	0
分水	4	79.3%	29	29	4	0
見附	4	4.8%	21	21	1	0
吉田	3	6.9%	28	29	3	1
三条北	3	1.7%	58	58	2	0
巻	3	0.0%	25	23	2	-2
田上あじさい	4	14.3%	7	6	1	-1
三条東	4	6.5%	31	31	3	0

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2021年 7月1日	7月末 会員数	うち女性	増減
第5分区分(7クラブ)	4	-	296	302	25	6
長岡	4	80.0%	45	45	3	0
柏崎	3	2.4%	41	42	0	1
長岡東	3	27.8%	52	54	3	2
柏崎東	2	17.4%	45	46	3	1
栃尾	4	12.0%	25	25	0	0
長岡西	4	19.6%	50	51	4	1
柏崎中央	4	23.7%	38	39	12	1
第6分区分(6クラブ)	3	-	122	127	11	5
十日町	3	28.1%	32	33	4	1
小千谷	4	10.0%	30	30	3	0
雪国魚沼	4	17.4%	20	23	2	3
十日町北	3	0.0%	18	19	1	1
津南	4	18.8%	16	16	1	0
越後魚沼	3	16.7%	6	6	0	0
第7分区分(7クラブ)	4	-	312	321	23	9
高田	4	29.7%	72	75	5	3
直江津	3	31.9%	69	69	6	0
新井妙高	3	12.1%	31	34	1	3
糸魚川	4	72.7%	41	44	3	3
高田東	4	63.9%	36	36	3	0
糸魚川中央	4	50.0%	28	28	0	0
越後春日山	4	100.0%	35	35	5	0

クラブ数	55 クラブ
7月1日 会員数	1,998 人
7月末 会員数	2,033 人
女性会員数	149 人
純増減会員数	35 人
My Rotaryアカウント登録率	28.6 %

※先月号からの訂正

6月末日会員数

中条RC(42名⇒41名)

中条胎内RC(35名⇒36名)

十日町北RC(19名⇒18名)

2560地区合計(2,000名⇒1,999名)

地区主要行事予定

2021年8月30日現在

年	月	日	行 事	会 場
2021年 (R3) 高尾年度	9月	基本的教育と識字率向上月間		
		4	(主) 第5分区IM (笠原G補佐・長岡) →2022/5/14に延期	長岡グランドホテル
		7	(火) 地区大会記念親睦ゴルフ大会 →延期	フォレストカントリー倶楽部
		13-14	(月～火) ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	オンライン
		15	(水) 次年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	オンライン
		25	(主) 第4分区IM (外山G補佐・三条北) →延期	ジオ・ワールドVIP
		25	(主) 第6分区IM (青柳G補佐・小千谷) →延期	JA越後おちやグリーンパーク
	10月	経済と地域社会の発展月間・米山月間		
		2	(主) 第2分区IM (片山G補佐・新潟東) →2022/3/19に延期	ANAクラウンプラザホテル
		9	(土) 第1回米山記念奨学委員長セミナー	ホテルイタリア軒
		初旬	青少年交換委員会会議	新発田市
		17	(日) ライラ研修	ホテルニューオータニ長岡
		23	(土) 第1分区IM (羽田G補佐・水原)	阿賀野市保田 亀田屋
		24	(日) 世界ポリオデー 全国学友会総会	

【新入会員】

(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
佐渡南	福添 真啓	2021.7.1	日本生命保険相互会社 佐渡営業所	営業所長	生命保険
高田	猪股 耐真男	2021.7.2	東北電力ネットワーク(株) 上越電力センター	所長	電気事業
加茂	小林 裕	2021.7.2	加茂信用金庫	本店営業部長	信用金庫
柏崎東	赤堀 洋幸	2021.7.5	赤堀公認会計士・税理士事務所	所長	公認会計士
長岡東	佐久目 篤	2021.7.7	(有)佐久目モスリン店	代表取締役	電気工事業・繊維製品卸業
白根	齋藤 隆	2021.7.8	株式会社 齋藤組	代表取締役	建設業・解体業
高田	出澤 英則	2021.7.9	(株)八十二銀行 高田支店	支店長	産業銀行
柏崎中央	山崎 健太	2021.7.13	山崎工業(株)	専務取締役	自動車販売・整備
三条	高橋 俊樹	2021.7.14	(株)JTL	代表取締役	運送・倉庫
柏崎	唐橋 英輔	2021.7.14	北陸ガス(株)柏崎支社	支店長	ガス供給業
高田	鈴木 陽一	2021.7.16	頸城自動車(株)	常務取締役	バス事業
長岡東	河田 純子	2021.7.28	(有)米八	取締役	飲食業
新井妙高	清水 典幸	2021.7.28	(株)八十二銀行 新井支店	支店長	貯蓄銀行
高田	保坂 成仁	2021.7.30	(株)第四北越銀行 高田営業部	執行役員高田営業部長	地方銀行
吉田	高橋 宏之	2021.8.1	有限会社 小林管工	代表取締役	ガス・水道工事業
吉田	富所 一巳	2021.8.1	株式会社 富所保険企画	代表取締役	損害保険代理店

【訃報】

(敬称略)

RC	氏名	逝去日	会社名	役職	職業分類	経歴・その他
高田	羽深 元悟	2021.8.10	アクサ生命保険(株)上越営業所	営業主任	総合保険	



コロナ禍での会員維持増強

東京オリンピックは終わりましたが、新型コロナウイルスの感染の猛威は止まりそうにありません。皆さまのクラブはこのコロナ禍でどのように活動されているのでしょうか。

ロータリーの活動を推進するうえで、会員の維持増強が重要なテーマであることは疑いを容れません。今年度のシェカール・メータRI会長は、「Each One, Bring One」のスローガンを掲げ、会員増強を強く呼びかけられています。しかし、コロナ禍で各地区とも苦戦を強いられているのが現実かと思えます。

そのような中、前年度末の6月27、28日に開催された第1第2第3地域合同の「クラブ活性化セミナー」では、会員維持増強に奮闘している地区・クラブが紹介されました。まずはこれまで会員増強に顕著な実績を挙げ、前年度もコロナ禍を跳ね飛ばして純増5名を達成した大宮西ロータリークラブ（第2770地区、染谷会員発表）から、「入会候補者カード」の活用、会長自ら入会候補者を説得する、クラブ内に共通の趣味を持つことなどで集まる部会制度を設けるというような様々な工夫が紹介されました。続いて最近の「ロータリーの友」でも特集されるなど、今注目を集めている衛星クラブの実例が二つ紹介されました。一つは「典型的な地方都市」を自認する北海道の岩見沢ロータリークラブ（第2510地区、西方会員発表）から市内の若い世代に働きかけて衛星クラブを創立し、自クラブを活性化した経験が発表され、また、全員がROTEX（青少年交換学友）という共通の基盤をもつ国際性豊かな会員で構成する衛星クラブを創立した東京北ロータリークラブ（第2580地区、浅田会員発表）の発表がありました。これらの発表を通じ、ロータリークラブにとって衛星クラブとは、単なる会員予備軍の獲得ではなく、ロータリークラブの新たな展開、発展の起爆剤であることを実感しました。さらに、ロータリーの「多様性」を語るうえで重要なキーワードである女性会員の拡大について、女性会員の比率では低位に属する第2680地区（梅原会員発表）から、女性の有業率など客観的な統計データから地区特有の状況を分析し、これからは従来の企業経営者や特別の資格を有する専門職だけではなく、意識が高く、奉仕の精神や思いやりの気持ちを持った「女性社会人全般」を視野に入れる必要があるとの発表があり、会員増強の在り方に一石が投じられたように感じました。

このクラブ活性化セミナーのデータは各地区に配信されています。参加されなかった会員が一人でも多く視聴されることを期待しています。必ずや皆さまのクラブの活性化のヒントを提供することができると確信しています。

第3地域 ロータリーコーディネーター 滝澤 功治（神戸須磨RC）



「ロータリー奉仕デー」に参加しよう！地球環境保全プロジェクト（海岸清掃）について

2021-22年度に、シェカール・メータRI会長提唱のもと、国際ロータリーが全世界で実施を計画している「ロータリー奉仕デー」の一環として、Rotary TEAM JAPANは「地球環境保全プロジェクト」を展開します。これは、世界のロータリアンが同じ日に海岸や河川、湖沼の清掃をロータリーファミリーや他のボランティア団体、地域住民と共に実施するグローバルイベントです。

「環境」は、国際ロータリーの7番目の重点項目となりました。

そこで国際ロータリー第2820地区は、以前より計画していた海岸線の一斉清掃を9月12日（日）に近隣の地区と一緒に実施します。この計画を日本全国の地区に広めていく計画で、国際ロータリーもこの計画を推奨しております。

この取り組みを、第2820地区のみならず、全国的に拡大する事ができれば、素晴らしい事業になるのではないかと予感しております。

現在日本のロータリーは、課題として、会員増強と公共イメージの向上に取り組んでおります。もちろん、他にも重要な課題があることは承知しておりますが、個人的には、この2つを重要視しております。

会員拡大には、ロータリークラブ自身の魅力、会員自身の充実感、満足感がなければなりません。また地域社会の皆さま方からの認知・評価等も重要な要素であると思います。Each One, Bring One は、会員自身にロータリーに対する評価がなければ、難しいでしょうし、地域社会からの肯定的評価がなければ、これまた困難だと思います。

ロータリアン自身の意欲を喚起し、地域社会からの良い評価をうけるために、各地区、各クラブはそれぞれ努力されてきたと思います。しかし、その結果は物足りなさを感じておられるのではないかと考えております。

会員の意欲を高め、地域社会の認知度を高める一つの方法として、「ロータリー奉仕デー」のプロジェクトを活用してみても、如何でしょうか！

各地区、各クラブの皆さまのご検討、ご理解をお願い申し上げます。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 桑原 征一（新居浜RC）



1. 熱海市土石流災害義援金 — 台湾米山学友会 —

7月に発生した熱海市土石流災害への義援金として、台湾米山学友会が385,000台湾ドル（日本円で150万3,906円）を寄付してくださいました。

この義援金は、日本政府が台湾へ提供したワクチンへの感謝の気持ちを込めて、熱海の被災者に役立てて欲しいと学友たちが出し合ったもの。7月29日に台湾からいったん当会へ送金され、8月2日付で当会から国際ロータリー第2620地区の災害支援本部の口座へ振り込みました。また、これとは別に、複数の米山学友が会員として所属する台中文心RCからも、日本の相模原中

RCを通じて同災害への義援金を送金したとのこと。台湾米山学友から届く温かな支援に心から感謝を申し上げます。



2. 2022 学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で563校（前年度576校）。指定校からの被推薦者数は1,804人（同1,894人）で、この中から新規奨学生約600人が選ばれます。今回、初指定校は19校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、12

地区（同13地区）32校（同32校）となりました。各地区委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月6日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています。

3. 寄付金速報 — 2021-22 年度のスタート —

2021-22年度の最初の月となる7月の寄付金は約2億1,000万円でした。前年度と比べて約7.02%減（普通寄付金：4.09%減、特別寄付金：13.9%減）、約1,600万円の減額となりました。

過去には2億円に満たなかった年度もあった中、このコロナ禍にも関わらず、ロータリアン

の皆さまから多額のご寄付をいただきまして誠にありがとうございました。米山記念奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇る「ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト」です。今年度も引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

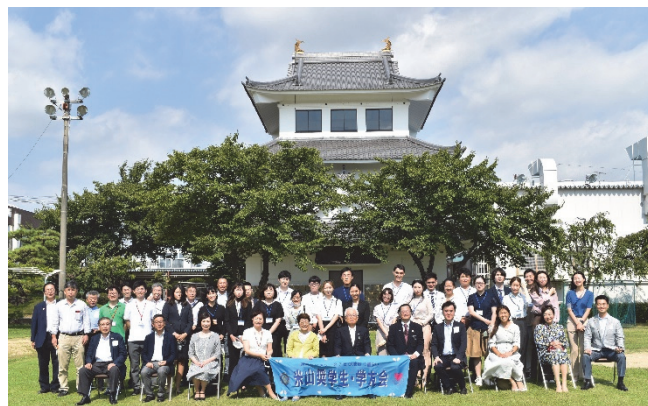
4. 2年ぶりの企業見学会 — 第2760地区 —



第2760地区（愛知県）の米山奨学委員会では7月22日、地区内企業への見学会を2年ぶりに実施し、今年度奨学生と学友が参加しました。

地区米山記念奨学委員長の大橋均氏によると、この企業見学会は同地区恒例行事の一つ。昨年は中止となり、今年も直前まで開催を迷いな

がらも、受け入れ企業側の協力を得て、午前3班、午後3班と計6班に分かれて工場や記念館、ショールームなどの構内施設見学を行ったということです。「米山奨学生たちが目を輝かせて喜ぶ姿を見ると、やって良かった」と、大橋委員長は語りました。



5. オンラインで奨学生体験発表会 — 第2530地区 —

第2530地区（福島県）米山学友会が主催する「奨学生体験発表会」が7月31日、オンラインで開催され、奨学生と学友、ロータリアンら総勢約90人が参加しました。

当日は、志賀利彦ガバナー、武島昭良米山

奨学委員長、チンタカ・クマーラ同地区学友会会長、当会柚木裕子事務局長の挨拶につづき、奨学生がそれぞれ「奨学生生活を通じて身に付いたもの」、「日本人はなぜ麺をすすって食べるのか?」、「人工知能の現在と未来」

など思い思いのテーマで発表。

学友からは自身の近況報告もあり、参加したロータリアンは興味深く耳を傾けました。

チンタカ会長は「今回は2年ぶりに、オンラインではありましたが、開催できて良かったと思います。いずれまた以前のように集まって、奨学生・学友が母国料理を作り、ロータリアンたちにふるまいながら交流の時間を過ごせるようになれば」と、話しました。



第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」開催決定!

日程：2023年8月5・6日 ※2年後です/場所：茨城県つくば市/主催：関東10学友会
詳細が決まり次第、当会ホームページでお知らせしてまいります